

令和六年二月三日 野分会芹屋例会

廣太郎先生出句

帰る鶴余韻を水尾に引きにけり  
赤福を横目にお伊勢参かな  
引鶴や釧路の記憶置き去りに  
鶴帰る日本の明日を信じつつ  
伊勢参五十鈴の流れ引き寄せて

特選 風音も神の御言葉伊勢参  
特選 将来を近ひし人と伊勢参  
特選 結界に鎮もる心伊勢参  
特選 鶴引いて空の広さの残りけり

奥村 奥村 奥村 奥村  
里 里 里 里

入選 足跡を残して鶴の帰りけり  
入選 出発に土産も決めて伊勢参  
入選 引鶴の翼一振り遥かなり

木村 木村 木村  
直子 直子 直子

入選 たをやかな楔の形鶴帰る  
特選 神代より続く木洩れ日伊勢参  
入選 亡き人も翼を持ちて鶴帰る

葛原 葛原 葛原  
由起 由起 由起

準特選 助走なく気流に乗りて鶴帰る  
入選 下ばかり向かず頭上の鶴帰る  
準特選 遺伝子に刻みし故郷鶴帰る  
入選 人生の岐路迎へゐて伊勢参

藏本 藏本 藏本 藏本  
翔 翔 翔 翔

準特選 引鶴を見送る鶴の鳴きにけり  
準特選 帰らねばならぬ空あり鶴の鳴く  
入選 師の句碑を巡りて行けり伊勢参  
準特選 青空の鳴いてゐるなり鶴帰る  
準特選 縄れ合ふ引鶴の空ありにけり

笹尾 笹尾 笹尾 笹尾  
清一路 清一路 清一路 清一路

入選 夕星の画布引く引鶴の声す  
入選 星霜に日の胎動や伊勢参  
入選 大吉の方角へ引鶴の弦  
特選 神聖な社の妖精伊勢参  
入選 引鶴の宇宙を弾きて太陽に

杉森 杉森 杉森 杉森  
大介 大介 大介 大介

